

情報提供日: 令和8年4月21日

## 八潮市道路陥没事故を受け、約6.4kmを調査 陥没につながる空洞は確認されず 下水道管の「全国特別重点調査」結果公表

龍ヶ崎市では、令和7年に発生した埼玉県八潮市での道路陥没事故を受け、国土交通省から実施要請のあった下水道管の「全国特別重点調査」について調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

本調査で、約6.4kmの下水道管が対象管路となり、令和7年6月5日(木)から本年2月にかけて目視による管内調査と、レーダー探査車等による空洞調査を実施しました。

管内調査の結果、「緊急度Ⅰ」及び「緊急度Ⅱ」と判定された箇所はありましたが、**空洞調査の結果、道路陥没につながる空洞は確認されませんでした。**

なお、「緊急度Ⅰ」及び「緊急度Ⅱ」と判定された管路は、令和8年度中に修繕等の対策を実施します。また、異常なし・軽度の異常と判定された管路も今後、計画的な点検・調査を実施します。

■調査期間	令和7年6月5日(木)から令和8年2月20日(金)まで
■対象管路	直径2m以上で1994年以前に設置・改築された下水道管路約6.4km ※龍ヶ崎市はすべて雨水管路
■調査方法	【管内調査】 下水道管路内を目視により腐食・たるみ・破損等の調査  【空洞調査】 路面の下の空洞の有無について、レーダー探査車等により調査
■調査結果	【管内調査】 ・緊急度Ⅰ:原則1年以内に対策を実施する管路(約1.7km) ・緊急度Ⅱ:5年以内に対策が必要な管路(約0.5km) ・異常なしまたは軽度の異常(約4.2km)  【空洞調査】 道路陥没につながる空洞は確認されませんでした
■今後の対応	・「緊急度Ⅰ」及び「緊急度Ⅱ」と判定された管路 →令和8年度中に修繕等の対策を実施  ・異常なしまたは軽度の異常と判定された管路 →今後も計画的な点検・調査を実施
■資料	・【龍ヶ崎市】全国特別重点調査緊急度Ⅰ・Ⅱ判定管路位置図 ・【龍ヶ崎市】全国特別重点調査緊急度Ⅰ・Ⅱ判定管路位置詳細図

担当課	龍ヶ崎市 都市整備部 下水道課 排水保全グループ 担当者:松田・板橋(まつだ・いたばし) 連絡先:0297-60-1552(直通)
-----	---